

報道関係者各位  
プレスリリース

2020年2月3日  
株式会社デジタルアドバンテージ

## 国内 80 万店をユニークに識別できる オープンな共通コード JPOI を発表

株式会社デジタルアドバンテージ（東京都杉並区 代表取締役 小川<sup>よしひさ</sup>警久）は、独自開発した Web クローラーで毎日情報収集している国内 80 万店舗に対して、ユニークなコード（24 桁の数字列）を割り当て、幅広い用途で利用可能にした JPOI（Japanese Point Of Interest、ジェイ・ピー・オー・アイ）コードを発表しました。JPOI コードはオープンな共通コードで、情報ソースに依存しない幅広い店舗情報へのアクセスを省力化・円滑化し、従来は実現困難だった店舗関連の情報サービス開発や、機械学習による AI 開発などを可能にするものです。

JPOI ロゴ



共通コードとして誰もが手軽に使えるように、JPOI コードでは、無料かつ制限のない使用権がすべての利用者に許可されます。JPOI コードと、自身が権利を持つデータとを組み合わせた派生データは、再販や公衆送信を含め、自由に流通可能です。

JPOI コードの紹介ページ

<https://www.d-advantage.jp/ja/jpoi>

JPOI コードで識別できるチェーンブランド、店舗については、以下のサービスでご確認ください。このサービスで表示できる店舗について、JPOI が割り当てられます。

ロケスマ WEB

<https://www.locationsmart.org/>

**異なるデータベースを組み合わせた情報分析が容易に**

さまざまなビッグデータを分析して、製造や物流といった基幹産業のより一層の省力化・効率

化を図ったり、高度なレコメンドによりコンバージョンの大幅な改善に役立てたりする取り組みが広がっています。この一環として、POS の売上データや、周囲の人口動態・平均年収・交通量といった統計データ、来店計測データ、緯度経度を含む GIS データなど、店舗にまつわる情報を多角的に分析する事例が増えています。

過去に事例のない新しい分析では、必要に応じてさまざまな情報を組み合わせ、試行錯誤しながら結果の精度を高める必要があります。しかし収集主体の異なるデータベース (DB) を組み合わせて分析するには、各 DB で同一店舗の情報を特定する名寄せ作業が不可欠です。これは本来の分析とは無関係でありながら、機械化や自動化が容易でない高コストの作業で、しかも、分析プロジェクトごとに同じような作業が繰り返されているという現状があります。

消費材などのラベルに印刷され、「どの事業者の、どの商品か」を簡単に識別可能にしている JAN コードのように、オープンに利用可能な共通コードで店舗を特定できれば、不毛な名寄せ作業を大幅に省力化し、本来の分析に集中できるはずです。JPOI コードは、このような目的で開発されました。

#### **非商用・商用を問わず、無料・無制限の使用権を提供**

JPOI コードを幅広くご利用いただけるようにするために、個人・法人を問わず、商用・非商用を問わず、用途を問わず、無制限の使用権を無料で提供します。このためユーザーは、当社に許可を得たり、費用を支払ったりすることなく、以下のようなことが可能になります。

- JPOI コードを店舗識別に利用した情報システムの開発
- JPOI コードを店舗識別に利用した Web API の開発 (開発した API はインターネットなどで広く不特定多数の利用者に公開可能)。
- JPOI コードを含む情報の第三者への提供、インターネットなどでの公衆送信 (いずれも有償販売を含む)

\*ただしいずれの場合も、JPOI コード以外の情報については、情報提供元・サービス提供元が正しく権利を保有している必要があります。

#### **JPOI データベースは株式会社デジタルアドバンテージが管理、運営します**

前記のとおり、JPOI コード自体は自由に利用が可能ですが、JPOI コードのユニーク性や、新店への JPOI コードの付与など、JPOI コードが正しく機能するため、JPOI コードの元となる JPOI データベースの権利は当社が保有し、管理・運営も当社が行います。当社の管理外で、利用者が独自に JPOI コードを割り当てて利用するなどではできません。

#### **JPOI コードの構造**

JPOI コードは以下のような構造を持つ 24 桁の数字列です。

## 24桁の文字列



①国コードは、ISO 3166-1 で規定された 3 桁の国コード。日本は 392。

### JPOI コードの入手方法

当社が販売している GIS データにおいて、店舗用の識別コードとして JPOI コードを追加してご提供します（JPOI コードを含む GIS データ提供は、2020 年 3 月 1 日以降を予定しています）。また、チェーン名や店舗名、住所、電話番号などの情報を指定して、特定できた JPOI コードを返すような Web API サービスを公開する予定です。

### 株式会社デジタルアドバンテージ

大手コンピュータ系出版社で技術者向け月刊雑誌を制作していた主力編集者を中心に、1998 年 10 月に設立されたインターネット・コンテンツ、サービス企画・制作・運営会社。アイティメディア（株）（東証マザーズ 2148）のコンピュータ技術者向け情報サイト @IT（アットマーク・アイティ）の立ち上げに参加し、現在でも Windows 系フォーラム、および AI 技術者向けフォーラムの記事企画立案、執筆、編集、制作を行っている。2010 年 7 月からはスマートフォンアプリケーションの開発・販売を開始し、独自開発のマップ表示システム、Web クローリングにより収集したチェーン店店舗 GIS データの販売などを手掛け、大手チェーン運営元を始め、多数の企業に対してデータやサービスを提供している。

**本件に関するお問い合わせ先：**  
株式会社デジタルアドバンテージ  
Tel: 03-5357-2190  
Mail: [info@d-advantage.jp](mailto:info@d-advantage.jp)  
<https://www.d-advantage.jp/>